

やまとより寄贈のお願い

平素はやまと事業所の活動につき、毎々のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。この度、やまと所内で使用している冷蔵庫が故障してしまいました為、不要になった家庭用冷蔵庫の寄贈をお願いしております。

大きさは問わず、尾道市内であればやまとより受け取りにお伺いいたします。因島・瀬戸田地域の場合はご相談願います。



やまと一同

寄贈に関するお問い合わせは、0848-76-2356 (平日9時30分～16時30分の間)へご連絡ください。何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

行事報告

- 7月
 - 4日 レク『テーブルゲーム』(瑠璃の屋形)
 - 11日 レク『ボードゲーム』(瑠璃の屋形)
 - 18日 レク『カラオケ』(瑠璃の屋形)
 - 25日 レク『DVD鑑賞』(瑠璃の屋形)
 - 29日 レク『三景園へ行こう』(瑠璃寮)
- 8月
 - 1日 レク『DVD鑑賞』(瑠璃の屋形)
 - 8日 レク『ボードゲーム』(瑠璃の屋形)
 - 19日 外出『トムとジェリー展』(瑠璃寮)
 - 22日 レク『トムとジェリー展』(瑠璃の屋形)
 - 29日 レク『DVD鑑賞』(瑠璃の屋形)
 - 29日 外食『くじらぐも』(瑠璃寮)
- 9月
 - 5日 レク『DVD鑑賞』(瑠璃の屋形)

行事予定

- 12月
 - 未定 クリスマス会
 - 未定 もちつき大会
- ※開催状況が変更になる可能性があります。



感謝の気持ち

- 7月 [ボランティア] 匿名希望様
- [物品寄贈] ヨシケイ様、柏原康弘様、三住香織様、郷原健治様、匿名希望様
- 8月 [ボランティア] 匿名希望様
- [物品寄贈] 高橋幸男様、(株)葉名組様、匿名希望様
- 9月 [ボランティア] 匿名希望様
- [物品寄贈] (株)島谷食品 島谷茂登様、JACK 様、匿名希望様



お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会 (HP: <http://www.o-nozomi.or.jp/>)

- ・瑠璃の屋形(就労継続支援B型) 広島県尾道市久保町92-2 ☎(0848)37-6040
- ・瑠璃寮(生活訓練:宿泊型、通所型、訪問型・短期入所) 広島県尾道市久保町1714-1 ☎(0848)20-7676
- ・地域生活支援センターり (地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援) 広島県尾道市天満町2-10 ☎(0848)38-7151
- ・希望の家(共同生活援助) 瑠璃寮内
- ・やまと(就労継続支援B型) 広島県尾道市御調町大山田1139-2 ☎(0848)76-2356
- ・ヴィータ(就労継続支援B型) 広島県尾道市因島重井町鬼岩5276-17 1階 ☎(0845)26-2580

瑠璃だより

秋号



発行: 社会福祉法人尾道のぞみ会 2020年9月29日
〒722-0042 広島県尾道市久保町92-2

瑠璃の屋形

日に日に秋も深まってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。瑠璃の屋形の直売市にも、さつまいも、かぼちゃ、栗といった秋の味覚が並び、季節の移り変わりを感じております。

秋季限定パンのご紹介

直売市に並ぶ尾道産のいちじくを贅沢に丸ごと1つ使った『いちじくクリームチーズ』を8~9月限定で販売させていただきました。いちじくのコンポートを中心に置き、周りにクリームチーズをトッピングしたデザート感覚のパンです。冷やして食べていただいてもおいしいですし、すこし温めて食べていただいてもおいしいです。



今号でご紹介させていただきましたが、8~9月限定のためお買い求めいただけるのは来年の秋となってしまいます。いちじくが直売市に並び始めるころにはパンコーナーには是非お立ち寄りください。

季節限定のパンは店頭と並ぶとすぐに売れてしまう入手困難なレア商品となっておりますので、直売市で見かけられた際には手に取っていただけたらと思います。

尾道市「チーム尾道がんばろう応援商品券」の登録店舗となりました!

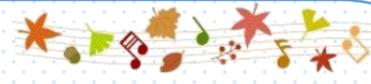
尾道市では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民への生活支援と、尾道市内事業者への緊急経済対策を目的として、1人につき1万円分の「チーム尾道がんばろう応援商品券」が配布されることとなっております。こちらの商品券を使用できる店舗として瑠璃の屋形直売市の登録が完了いたしました。まだまだ日常が戻らない日々ですが、そのような中で皆様に少しでもお買い物を楽しんでいただけたらと思います。

大感謝祭中止のお知らせ

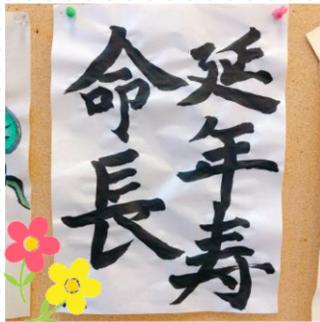
例年11月に直売市の大感謝祭を開催してまいりましたが、本年はコロナ渦での感染防止対策を徹底しての開催は難しいと判断し、中止とさせていただくこととなりました。楽しみにいただいている皆様、例年ご協力いただいております皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



支援センターるり



秋の気配が色濃くなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。瑠璃だより秋号では、センターるりのプログラム活動の様子について報告します。



センターるりでは、毎月1回書道サークルを実施しています。参加希望者が集まらず実施しない月もあるのですが、最近では書道に興味のある方々が続けて参加され、オリジナリティーあふれる作品ができあがっています。

サークル活動のため外部講師はお呼びせず、参加者が自分のペースで好きな漢字や言葉を書いています。学生時代に書道を習っていたという方が参加された際には、「久しぶりに筆を使って書きました。楽しかったです。」と感想を言われていました。筆や半紙、見本など一通りの道具を揃えてあるので、手ぶらで来所して気軽に書道が楽しめることに興味を持たれたようでした。

現在は感染症対策のためプログラムへの参加をセンターるり利用登録者のみ4名までとさせていただきますが、自分らしく創作・表現できる場として皆様にご利用いただけるよう、今後も活動していきたいと思っております。

やまと



過ごしやすい季節となってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

やまとでは、今現在も新型コロナウイルス対策としてアルコールによる手指の消毒や検温をさせていただいています。いまだ気の抜けない日々が続きますが、できる範囲で気をつけながら毎日の作業を頑張っていこうと思っております。

さて、やまとでは稲刈りを行う時期を迎えました。今年のお米の出来はどうかなと利用者さんと楽しみにしています。

稲刈りは『コンバイン』という機械を使用して作業を行います。コンバインを使用するためには、田んぼに機械を入れるスペースを作らなければなりません。手鎌を用いて草を刈り、スペースを確保してから作業をしていきます。



コンバインにも容量があり、籾がいっぱいになると警告音が鳴り知らせてくれます。警告音が鳴ると籾を袋にうつして、また刈ります。稲刈り作業ではひたすらこれを繰り返します。なかなか大変な作業ではありますが、毎年やりがいを感じます。自分たちで育てたお米は格別に美味しいです！

毎年稲刈り後は地域の方との交流イベントをしていましたが、新型コロナウイルス感染症がまだ蔓延しており、今年は開催を断念しました。来年度は交流できればよいと思っております。

涼しい季節となってまいりましたが、お体にはお気をつけてお過ごしください。

職員コーナー

今月の職員コーナー： 瑠璃の屋形 高垣 支援センターるり 守屋

テーマ：「一週間休みが取れたらしたいこと」

瑠璃の屋形、製パン担当の高垣朋子です。一週間休みが取れたら何がしたいかなと考えた時、何も考えずゆっくりとしたいなと思えましたね。家で一人静かに読書をしたいなと思いつかべました。学生時代は自分のことだけ考えて、アルバイトと学校以外の時間は引きこもってずっと小説を読んでいました。



私が好きなのは浅田次郎さんの本です。「プリズンホテル」を読んだからですね。「蒼穹の昴」、「中原の虹」、「日輪の遺産」など、機会があれば手にとってみてください。好みじゃないかもしれませんが。登場人物や、出てくる場面を勝手に想像しながら、1回目はさささーっと読んで満足し、2回目はじっくり読みます。北方謙三さんの「水滸伝」も好きです。歴史小説が好きです。なぜ好きなのかは好きな人にしか分からないと思います。

ゆっくり読書は私の願望ですが、現実には可愛い子どもたちとたくさん遊びたいですね。やりたいことリストを作って全部かなえてあげたいです。怒ってばかりの毎日ですが、毎日があっという間で、どんどん大きくなっていくわが子を見ているとさみしくなります。毎日を大切に、穏やかな気持ちでいっしょに過ごしたいなと反省の日々です。前向きに明るくありたいですね。

障害者サポートセンターはな・はなの守屋好子と申します。はな・はなは尾道市にお住いの障害のある方の総合相談窓口です。場所は尾道市総合福祉センター内にあります。法人本部と離れた場所にあるため皆様とお会いする機会がなかなか無いかもしれませんが、見かけた際にはお声掛けくださいね。

さて今回のテーマは「一週間休みが取れたらしたいこと」です。新型コロナウイルスが猛威を振るっている今、我が家でも感染予防に力を入れています！マスク、アルコール消毒薬、アルコールジェル、使い捨て手袋、ハンドソープ等ひと通り揃え、非常時に備えフェイスシールドも手作りしました。帰宅後は必ず手洗いして今まで以上に衛生に気を配っていますが、お恥ずかしながら肝心の部屋の掃除が十分出来ていません。毎日あれこれしなきゃ…と気ばかり焦っています(^-^);



そこで一週間休みが取れたら感染予防効果も狙って部屋の隅々までキレイに掃除をしたいと思えます。

今年は酷暑が続いていますが皆さんお身体ご自愛ください。大変な時期ですがお互い乗り切っていきましょう！

ヴィータ

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて夏号でお知らせしていましたが通り、ヴィータではトマト、ゴーヤ、キュウリ、ブルーベリーなどの野菜や花を利用者さんと一緒に育てました。利用者さんには水やり、収穫、商品化を一連の流れとして行っていただき、商品は瑠璃の屋形の直売市にて販売させていただいております。直売市では野菜よりも花やブルーベリーなどがよく売れたように見受けられました。

そこで、夏号に引き続きヴィータでの野菜作りについて利用者のMさんとOさんにインタビューを行いました。

・ヴィータで野菜を作ると聞いた時はどう思いましたか？

Mさん：僕が入所する前は野菜作りを2階で行っていたと聞いたんですが、その時は潮風が原因で失敗してしまったみたいなので、今回は大丈夫かなと思いました。



Oさん：何を作るのか楽しみな気持ちと、自分たちが作った野菜を商品化出来たらいいなという気持ちがありました。

・商品化までの作業は大変でしたか？

Mさん：商品化する以前に、畑として使用する場所にたくさん草が生えており、最初に草を刈ってクワで耕す作業が少し大変でした。あとは種を植える時に職員さんに手伝ってもらったり指導してもらったりして助かりました。商品の規格を測る作業は他の作業でも経験したことがあったので、それは苦ではなかったです。

Oさん：水やりをするタイミングが朝とか昼とかだったらメンバーさんがいるので大丈夫ですが、夕方になるとみんな帰るじゃないですか。職員さんの負担が増えるんじゃないかと心配でした。

・ヴィータで作った野菜を食べてみてどうでしたか？



Mさん：ブルーベリーは結構酸味が強かったんですけど、美味しかったです。トマトは赤いものよりも黄色のトマトの方が美味しかったです。

Oさん：ブルーベリーはちょっと酸味が強かったんですけど、赤いトマトと黄色いトマトの味を比べた時には黄色いトマトの方が美味しく感じました。

・次回から作る野菜(秋野菜、冬野菜など)はどんな野菜がいいですか？

Mさん：じゃがいもが良いですね。蒸かして食べたら美味しいかなと思います。あとは薄切りにしてポテトチップスにして食べてみたいです。

Oさん：この頃青野菜が高いじゃないですか。だから青野菜を育てたいです。具体的にはほうれん草なんかを作りたいです。

お忙しい中インタビューを受けて下さりありがとうございました。ヴィータでは今後も園芸で育てた花や野菜を直売市で販売する予定ですので、直売市に寄られた際にはヴィータで育てた花や野菜をぜひご購入してみてください！



瑠璃寮



秋も深まり涼しい気候になってまいりましたが皆さまお元気でお過ごしでしょうか。瑠璃だより秋号では、7月のレクリエーションで『三景園』へ行った際の様子を報告します。元々7月のレクリエーションは、福山方面の『ショッピング&バッティングセンター』へ行く予定でした。しかし、福山市でコロナ感染者が出たため断念しました。1度は中止も検討しましたが、4月もコロナの影響で中止になったことや利用者さんのコロナ疲れも考え、急遽目的地を4月に中止となった三景園（三原）に変更し、感染防止対策を万全に行って実施することにしました。

当日7月29日は、三原市内の中華料理店でランチをした後、三景園を観光しました。ランチでは定食や麺類など様々な種類のメニューから、参加者の皆さんがお好きな料理をそれぞれ選び、注文していただきました。どの料理もボリューム満点で味も美味しく、麺類を注文した方はスープまで全て飲み干していました。



三景園では小雨が降る中、ソーシャルディスタンスを保ちつつ散策しました。緑豊かな庭園の中に紫陽花がとても綺麗に咲いており、それを見た参加者からは「とても綺麗。」「また来たい。」と感想をいただきました。天候には恵まれませんでしたが、参加者の皆さんが笑顔でレクリエーションの感想を話されているのを見て、ホッとしました。



希望の家



秋の夜長、虫の音色が心地よい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、今回は午前中のホームの様子をお知らせいたしましたが、今回は午後からの様子をお知らせいたします。各ホームに担当スタッフが14時30分～18時30分まで滞在し夕食作りや個別支援を行っています。夕食には季節の食材を使用し、各自のリクエストに応じながら日々奮闘し提供しています。個別支援では、ホーム内の掃除当番・地域へのゴミ出しがルール通りに行えるようお手伝いしたり、相談対応をしたりと、日常生活における支援を行っています。あわせて、必要時には各々の個別支援計画のもと、地域で自立した生活が送れるよう支援を行っています。



この夏は感染症予防のため外食レクはお休みし、ホーム内でかき氷を提供しました。利用者の皆さんには喜んでいただき好評でした。食事のテイクアウトも新たにお店を開拓し、楽しんでいただいています。今後も感染症対策を実施しながら行事を企画して皆さんと楽しく過ごしたいと思っています。

これからの季節、朝・夕冷え込んでまいりますので、お身体にはお気をつけ下さい。

【▲手指消毒の道具を寄贈して頂きました。ありがとうございます。寄付提供者：JACK様】